

5th ファンミーティングレポート

2007年12月8日(土)14:30~17:30
浅草セントラルホテル 黄金の間 70名

この日、冬の澄み切った空気の中に暖かさを感じるお天気。今年のファンミーティングは今までと少しだけ時間を変えて、遠くからお越しになるファンの皆さんも日帰りが出来る午後の時間にて開催となりました。

会場の中で、tiseさんが注意点等を説明している、外の廊下では猪野さんが軽くストレッチをしながら緊張をほぐす姿が。

—登場—

いよいよ、西田敏行さんの『浅草ふくまる旅館 2』の主題歌が流れる中、猪野さんがダブルVサインにて登場。まずは、猪野さんから

皆様どうもお久しぶりです。猪野学です。

ようこそ浅草へ。ふくまる旅館は実在しませんがこの辺でこの間までロケやってきました。

えー。なんでしょう。毎年呼んでいただいて本当にありがたく思っています。

今日はカラオケも歌いますので(カラオケで皆歓声)がんばりまーす！

よろしく願います。楽しいひと時を皆さんとすごしましょう。(拍手)

と挨拶。引き続き花束贈呈へ。九州から初参加の華さんが、「これからもずっと応援していきますので、がんばってください！」のコメントの後、「ちょっと、上を向いてください。」と。上を向いた猪野さんを下から覗いて一言。「【鼻毛カッター】使って頂いてありがとうございます！」。これには会場中が大爆笑に。

乾杯をするのに、猪野さんのグラスが無い事に気が付いた、tiseさん。今年は猪野さんを放置する時間は無い予定でしたが、受取に行っている間に、ちょっとした間が(笑)。

「このままどうすればいいんですかね？しゃべったほうがいいんですかね？今日は暖かいですね。比較的ね。良かったです。ホントに…。いやいやいや…」と無難な挨拶を始める猪野さん。(場繋ぎありがとうございます。)

乾杯の挨拶は、突然の指名にあぶなくグラスを忘れそうになる、なるぼーさん。猪野さんが「ココ緊張しますからね～。ここにどうぞ、【緊張のステージ】へ」と優しく？エスコート。「あの、皆さんこんにちは。なるぼーです。突然の…あの…すぐ心臓が破れそうなんですけども。」と言いながらもちゃんと舞台の事、朝ドラの事、お誕生日にも触れ、乾杯の挨拶を。(ありがとうございました)

猪野さんから2007年お仕事報告では、映画『丘を越えて』等、舞台『宝塚BOYS』、『ふくまる旅館』。4月より放送予定の『瞳』に触れ「いい感じで35になり、カモ抜けてきて、開き直ってきて、ちょっとまた違った意味でマイペースで役者を楽しめているという、感じですよ。」と俳優猪野学の心境も頂きました。

ここで、当日に急遽欠席となったファンの方へ、サプライズ生電話。電話を取りに行く司会者が、今回は今までと違い放置タイムにもちゃんと一言。「猪野さん。ちょっとしゃべって下さい！」。

「しゃべっ…。(笑)」と2回目の場繋ぎを。会場からの質問をつると、「相棒6」へ出演した時の話題で「サイコな感じで」との監督からの指示であのジャケットが出来上がったと、逸話を紹介してくれました。

当日の欠席は2人。1人目は電話に出られ「なに？どうしたの？ファンミ始まってるって。。」と猪野さんが話し出すと、突然の出来事に向こうの声は聞こえませんが、猪野さんの雰囲気から慌てている姿が目に見えます。

2人目は留守番電話サービスへ「もしもし～。えーと、反町隆史ですう～。え～とおー。(笑)あの、すみません。猪野学です。」と、会場中が大爆笑に。(この留守番電話が後々大変な事態を…)

—猪野さんの答えが正解—

次に、「猪野さんの答えが正解」のコーナーへ。5人1組のチームに別れ、4チーム対抗。優勝チームにはサイン入りの鏡が優勝商品に。

ここからは、司会がバトンタッチ。猪野さんのファンミには欠かせない、ネエさん。

今年のネエさんは、マリーアントワネットを意識した衣裳とカツラ、宝塚歌劇団のマリーアントワネットの曲を歌いながらの登場に、猪野さんは大爆笑。場内大歓声が。

質問内容は、プライベートからお仕事まで、バラエティーに飛び、答えが4拓から選べるので猪野さんは「下世話な話ですが…」の質問に「本当に下世話だ〜」とピー音が入るようなトークを交えながら真剣に答え、途中マリー事ネエさんが暴走すると、「マリー」と声を掛け「はい」と元気よく答えるネエさんのコンビに会場中が笑いの渦に。

「たぶん…間違いないと思います。」と答えた回答は実は違っている、題名通り「猪野さんの答えが正解」なので、そのままに。質問の内容は、カルトクイズを確認してくださいませ。

その後、チーム毎に猪野さんと一緒に記念写真のハイチーズ。

(小ネタ)実は、この記念写真に写っていない方が。後から確認した所「ネエさんに見とれてて、気が付いたら終わっていたの。」

—休憩—

ここで、休憩タイム 皆さんは、テーブルの上のオードブルやドリンクなど会食をしながら、普段会うことの出来ないみなさんと話に花を咲かしている最中。

猪野さんは、お留守番組へのコメント撮影と、残りのクイズに回答と休む暇も無く…。

—第2部—

第2部は、スタッフがお預かりした猪野さんへのプレゼントの中から、一番クリスマスっぽい包みを開封。暖かそうなスリッパとカイロに「すごく嬉しいです。使います。ありがとうございます」と寒い中での撮影には一番のプレゼントの様です。

次に、ここは浅草。浅草といえば『ふくまる旅館』。ふくまるでは華麗な包丁捌きを披露している猪野さん。という事で、「大根のかつら剥き」ならぬ「りんごの皮むき」に挑戦。普段、料理をまったくしないという猪野さんは「大丈夫ですよ。」との言葉とは裏腹にあぶない手つきで皮をむき始め、会場中が見守る母の様に。

途中、皮をむきながら「かつら剥き、本当に剥いているんですけど〜。あそこまではプロの方が最初に剥いていただいて〜。実際僕が剥いているのは3センチくらい。」と逸話を話しながらも、真剣に。途中、「へた」はこう取るんですよ。」と手に持ちへたを取ろうとした所、客席から「いい。いい。」とストップが。カッスン・カッスンと机の上で三角に切り取って頂きました。剥き終り「むけました！できましたっ！」の一言に、無常にも司会者から「まだもう1個ありますねー」。苦笑いの猪野さん。しかし、2個目ともなるとスムーズに。会場からは「うまい。うまい。」の大合唱が。真剣に剥いている猪野さん。その間も質問に答えていただき、

Q: すてきなブーツですね

A: 今年はブーツだと言われて。アパレルやっている友達にダーツバーで知り合ひまして。今その人にやってもらってます。

Q: 誰かのためにりんごを剥いた経験は？

A: ないですよー(猪野さん会場の反応にあたりを見渡す)。地味な生活してるんです。

Q: 今年のクリスマスは、彼女の為にりんごをむいてあげて。と、そして皆が泣く！。(笑)

A: クリスマスなんて大きらいだ…。(とボヤク。)

Q: 慣れは大事ですから。歌にも慣れていただいて。

A: こういう場所だったらいいんですけど去年みたいに店員さんが大勢いられて、ためえ何歌ってるんだよ。みたいな顔されるのがモーレツに恥ずかしいんです。(昨年まではレストランでしたので従業員の方が沢山)

「出来ました。やったぞー」の声と一緒にガッツポーズで締める猪野さん。

司会にりんごをひとつ持つ様に言われ、後方の shiromi さんの元へ。「本当にいつもありがとうございます。何から何まで本当に…。これからもよろしく願いいたします。色紙に拙い絵とかも描いてみました。」のメッセージ・色紙・花束と一緒に、りんごを口の中へ。

ステージには、残りのりんごが。こちらは抽選で当たったファンの方たちへ猪野さんから直接食べさせてもらいます。これには会場からはどよめきが。途中、猪野さんが「餌付けをしているみたいですね。」「よーし 大きくなれえ。」

に、またまた会場大爆笑に。司会も「もう食べた人は猪野ファンから離れることはできません！はい！浮気はゆるしません。」と。「みなさん、味わかりますか？りんごですよ。」とのネエさんの突っ込みに、またまた会場中が大爆笑。

途中、「もう少し、ロマンチックにアーンとかいいながら」とリクエストが来ると、「ロマンチックにはできないですよ〜これ〜。はずかしい〜」と照れる猪野さんと、当たった人の、嬉し恥ずかし状態。

注意)このりんごは、祥子さんに御提供頂きました。本当にありがとうございました。美味しく頂きました。

裏話) 本当は、一ヶ月ほど前に「大根のかつら剥き」で打診をしました所、「わかりました」の返事でしたが、幹事の方で再度「かつら剥きで良いのでしょうか？りんごにしますか？」と確認した所、「りんごが良いです。」の返事(笑)。けして強要はしておりませんので、あしからず。

次はお楽しみ抽選会。今回は猪野さんに商品提供を依頼した所、「頑張りました。オフィスコバック(力を含めて)」の発言通り、猪野さん自ら事務所へ出向き品定め。猪野さんが関連するゲゲゲの鬼太郎ストラップ・ふくまるストラップ・ふくまる湯のみ・華麗なる一族DVD の他に、レア物西田夢蔵さんの品薄湯のみ・我が大先輩が歌うCD『まーるく生きてみませんか』・社長様から御提供の浅草の扇子など。しかし、この日一番「欲しい〜」の声が高かったのは、なんと当日猪野さん自ら持参した、『ふくまる旅館』で出てきました、韓流『偽りの絆』の美術さんが作った映画のチケット2枚とポスター(サイン入り)。

最後に、本日の“目玉”。事務所に飾ってあったものを失敬してきたゲゲゲの鬼太郎の目玉親父フィギュア(包帯つき)。

と抽選会が終わった時に、司会がもぞもぞやりだし、実は先ほどの留守番電話は間違い電話だったことが判明。「誰〜。俺、誰にしやべってたん。うわあ。ビックリするわ。」と驚愕の猪野さんと大爆笑の会場。

電話をかけ「着信なかったですよねえ。」の会話にまたまた大爆笑。

裏話) 会場に来ていたファンの方が、欠席された方に連絡した所、発覚。御本人は泣いていたとか、いないとか。本当に、その場でわかってよかったです。しかし、留守番電話に声が入っている方が良いのか？直接お話できた方が良いのか？

電話も終わり、司会の「私がヘタこいたんではなくって、ファンを増やしたんですよ。」といいつつ、「猪野さん、そろそろ緊張してくださいね。」の一言に、「ああ〜」と困り顔の猪野さん。そうですこの後は、カラオケタイム。

「ね、これね。ビールをいただけますか？(笑)呑まなきゃ無理ですよ。」とビールをあおり、カラオケの前へ。

「これ、意外じゃないですか？コレ？アレ？なにこの空気！？(笑)」「←実はこのとき、キーをいじっていたりと、最初のイントロが皆さんにはよく分らなかったの？？状態でした)

曲は aiko『カプトムシ』すっごく恥ずかしいようで、時々『ハズカシ〜！』と。間奏の合間にビールをひと口。1番歌い終わると柱に顔を伏せる猪野さん。

今回は、もう1曲。「これは吉野圭吾さんがこれを歌っていて、感動して、最近歌ってます。」という曲 尾崎豊『シエリー』。間奏では、会場から「上手い！」の掛け声が。2番のサビに入る前に、「よっ！さあ来いっ！」とジャンプして気合を入れる。(会場は手拍子に)

曲が終わり、猪野さんより「ほんとにハズカシイですう…。想像してみてください。僕の今の状態…。」そこで司会が親切に「たぶんすごく恥ずかしいと思います。でもネエさんを見てください！」と。

すかさず猪野さんがマリー(ネエさん)とのデュエットをリクエストすると、「ひととせあまりの〜」と『モン・パリ』を歌いだす。「ネエさん素人ですか？(笑)なんかプロの臭いがするもんで〜。」と怪しがる猪野さんが。

ここで、今度は猪野さんからマリー(ネエさん)にコブクロの『ここにしか咲かない花』のデュエット依頼が。曲を知らないながらも1番は何とか過ぎた時、ネエさんのキャラがマリーから「本当ッこわかんないのッ！ わかんないのッ！ キャサリンわかんない〜い！」とキャサリンに変わり、場内大爆笑。

歌が終わり、マリーの衣裳のままネエさんが、「デイルン、ごめんね！歌えないのに・・・わかったわ。」に対する猪野

さんも「キャサリンありがとう！助かったよ。Thank you キャサリン！アデュー。」と、またまた場内大爆笑。

裏話)やはり1ヶ月位前に歌の打診を行いました。こちらも「良いですよ」の返事にビックリ。そして、直前に「すみれの花咲く頃」ならばカラオケに有るだろう。と話がまとまりましたが、会場に来ると無いことが発覚。これには幹事が慌て、猪野さんがいらした際に、無いと困るので3曲伺いました。そして、付けたし。「3曲全部あったら、全部歌ってくれますか？」と、猪野さんは「良いですよ」と返事を。勿論、調子に昇りまくったスタッフ一同。3曲の準備をした事は言うまでも有りません。

いよいよ終盤に。お誕生日を兼ねて猪野さんへ代表してもりやんさんからプレゼント贈呈が。しかし、こちらも突然の指名に、心の準備ができてなく、どきどきのもりやんさん。会場から、『もつと側に寄って……。もうちよい真ん中。もうちよいそっちに』と促がされる。ドキドキが伝わる様な小さな声で「お誕生日おめでとございます。えー。ちょっと固まっていて何やったらいいのかわからないので、素晴らしい35歳になりますように……」と御挨拶と贈呈。プレゼントの中身は、みなさんへアンケートを頂く時間が今回無かった為に、前回2位になっていました、サングラスをプレゼントさせて頂きました。(ありがとうございました)

最後に猪野さんより

いやぁ最後に消耗しました、すみません本当に拙い歌で。

今年もお会いできて嬉しいです。こういう席とか舞台でないとお会い出来ないんですが、お会いすると頑張らなきゃと思います。

来年36は漠然と転機になる年だと思っています。仏陀が悟りを開いたのも36なんですヨ。

今までどおり表現者として俳優として生きていって感じたことを表現して皆さんに見ただけであればこんな幸せなことはないので、まず健康に気をつけて皆さんのためにもいい芝居ができるように精進しますので益々これからもよろしくお祈りします。今日は本当にありがとうございました！！

と、ファンのみなさんに手を振りつつ、退場された猪野さん。ファンミーティングは終了となりました。

ーサプライズー

「今日の夜はスケジュールが空いているので、最後のお見送り出来ます。」と嬉しいお知らせを頂き、

会場の外では、初！猪野さんからバラの花プレゼントとお見送り。が行われました。

普段は先に帰られているので、スタッフは先に出た人が会場の中の人へ連絡するのでは？とドキドキ。しかし、心配をよそに、皆さんに驚いて頂きました。(笑)

皆さん、気を抜いてドアを開けた瞬間、猪野さんを目の前にして、驚くやら、普通に「どおもお～」と過ぎるやら。

猪野さんも、ちゃんと一人一人の顔を見て話せて嬉しいです。そしてみなさんの反応が面白い。と

楽しんでいただけました。

この日、猪野さんより「リアクション No.1」の称号を頂いたのは、ROOOさんでした。

《後記》

今回は特に、幹事・スタッフ以外にも、沢山の方のお力により開催することが出来ました。

この場を借りて、お礼を申し上げます。本当にありがとうございました。いらっしゃらなければ開催する事が出来なかったかと思えます。感謝しております。

又、猪野さん・オフィスコバックの皆様には、色々御迷惑をお掛けした事をお詫びいたします。

そして、何よりも参加頂きました皆様・プレゼントに参加頂きました皆様、沢山の不手際がございました事をお詫び申し上げます。

レポート作成にあたり、御協力頂きました皆様。本当にありがとうございました。

今後、追加等ございましたら、御連絡をいただければと思います。宜しくお祈り致します。

最後に、猪野さん。なんでも”良いですよ。”は、こちらが付け上がります。そして、猪野さんが泣く事になりますので、程々をお願いします。こちらは暴走しますので。^^